

チャイコフスキー作曲 バレエ「白鳥の湖」(ブルメイステル版)

130106

幕	場	場面	内容	分	主な踊る登場人物					見どころ・聴きどころ	
第一幕 35分		プロローグ	湖の畔で花を摘んでいたオデットが、フクロウ姿の悪魔に飲み込まれ白鳥の姿に変えられてしまった。	3		オデット	悪魔				
	1	母から舞踏会で自分の妃を決めるよう言われ、憂鬱となった王子	ジークフリート王子の成人式お祝いパーティーで、出席者が踊りに興じている場面	32	7	王子			ベンノ	友人達と村の娘達	ワルツ
	2		王妃である母から明日の舞踏会で自分の妃を選ぶと言われる。母から立派な弓矢の誕生プレゼントもらった。村の娘達との踊りは禁止された。		3	王子			ベンノ	王妃	
	3		恋もしたことがないので選択眼に自信が無い王子は、妃を選ぶことに憂鬱である。友人達は、王妃の侍女達をつかまえて、引き続き踊りに興じている。王子も楽しもうとするが駄目で、途中から抜け出し、白鳥の群れを追いかける。		22	王子			ベンノ	友人達と王妃の侍女達	
		間奏曲		3						有名な間奏曲	
第二幕 32分	1	オデットに一目惚れした王子が永遠の愛を誓う	白鳥から美しい娘に変身したオデットに、王子が一目惚れする。オデットは自己紹介する。 ①王女なので王冠をする。②湖は私の母の涙でできたもの。 ③フクロウの悪魔に白鳥に変えられた。④日が暮れると湖の聖堂側でのみ人間に戻れる。 ⑤誰も愛したことない男性に永遠の愛を誓ってもらわないと人間に戻れない。	32	6	王子	オデット	悪魔			
	2		同じく白鳥に変えられたオデット姫の侍女達も出てきて、踊りを楽しみ始める。王子もオデットを探し、共に踊りで楽しいひとときを過ごす。		24	王子	オデット	悪魔		侍女達	①王子とオデットの踊り ②4羽の白鳥の踊り ③3羽の白鳥の踊り ④オデットの踊り
	4		王子は、明日の舞踏会で他の女性を選ばずにオデットに永遠の愛を誓う。別れ際にオデットは自分の羽を王子に残していった。		2	王子	オデット	悪魔		侍女達	
第三幕 35分	1	王子がロットバルトの策略にはまり、誤ってオディールと永遠の誓いをしてしまう	王子の妃選びの舞踏会が開かれている。招待された4人の妃候補が踊るが王子は興味を示さない。	35	10	王子				4人の妃候補	
	2		悪魔のロットバルトが連れてきた各国の舞踊団の踊りを見せる。 ①スペインの踊り ②ナポリの踊り ③ハンガリーの踊り ④ポーランドの踊り ⑤ロシアの踊り		12			ロットバルト		舞踊団	
	2		ロットバルトが連れてきたオディールにオデットからももらった羽を示すが、反応はなかった。しかし、王子はオデットにそっくりなので惹かれ共に踊り、愛を確信した。		10	王子	オディール				オディールと王子の踊り
	3		王妃に妃として選びたい旨告げ承諾され、ロットバルトにも永遠の誓いをした。しかし、外に白鳥が飛んできたのを見て王子は初めてロットバルトの策略にはまり、間違った誓いをしたことを知った。		3	王子	オディール	ロットバルト	ベンノ	王妃	
		間奏曲		2							
第四幕 20分	1	王子が、オデットの許しを得、悪魔を退治し、結ばれる	湖の畔で白鳥の侍女達がオデットの愛の成り行きを心配しながら、踊りを踊っている。	18	7					オデットの侍女達	
	2		オデットが戻り、王子に裏切られたことことを侍女達に伝え、侍女達から慰められる。		3		オデット			オデットの侍女達	
	3		追いかけてきた王子に対して侍女達は冷たい態度を示す。オデットは反省している王子を見て許す。王子はロットバルトとの永遠の誓いを解除すべく戦い勝利し、オデットと結ばれる。		8	王子	オデット	悪魔			

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。